

## 2016年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメスター)	単位	担当者名
国際経営研究A	1・2年次春学期 (1・3セメスター)	2	錢佑錫
<b>授業概要</b>			
<p>現在、多くの企業は国境を越えたグローバルなレベルで事業活動を展開している。そこで、世界各地に散在している海外子会社のマネジメントは企業のマネジメントを語る上で欠かせない一分野となっている。本講義では、企業の国際経営に関する古典および最新のトピックである海外子会社のマネジメントに関する既存研究のサーベイを行う。</p>			
<b>授業目標(到達目標)</b>			
<p>企業のグローバル・マネジメント、特に海外子会社のマネジメントと関連した諸理論に対する理解を深めることができる。 物事を論理的に推論する能力を養うことができる。</p>			
<b>授業方法</b>			
<p>受講者には毎回指定された論文を読んで疑問点・論点を提出することが課題として課される。講義は、受講者より提出された疑問点・論点による全員参加型のディスカッション形式と教員による解説が併用される形で行われる。</p>			
<b>成績評価方法・基準</b>			
<p>課題50%、講義への参加度(発言、質問など)50%</p>			
<b>教科書・教材・参考文献 等</b>			
<p>講義で提示する。</p>			
<b>質問への対応(オフィスアワー等)</b>			
<p>授業後、あるいはオフィスアワー(オフィスアワーに関しては掲示板を参照)</p>			
<b>授業計画</b>			
項目	内容		
1 オリエンテーション	講義要領および内容の全体像について説明		
2 企業の海外進出(1)	支配概念による海外直接投資の説明		
3 企業の海外進出(2)	製品ライフサイクルによる企業の海外進出の説明		
4 企業の海外進出(3)	取引コストを用いた企業の海外進出の説明(内部化理論)		
5 企業の海外進出(4)	折衷理論		
6 統合と適応(1)	EPRGモデル		
7 統合と適応(2)	グローバル統合・ローカル適応のフレームワーク		
8 統合と適応(3)	統合と適応のための組織力		
9 統合と適応(4)	統合と適応における組織の新たな課題		
10 親子会社関係(1)	ヘテラルキー・モデル		
11 親子会社関係(2)	トランスナショナル・モデル		
12 親子会社関係(3)	メタナショナル・モデル		
13 海外子会社のマネジメント(1)	海外子会社の役割分類		
14 海外子会社のマネジメント(2)	海外子会社の戦略的イニシャティブ		
15 海外子会社のマネジメント(3)	海外子会社の役割の進化		
<b>履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)</b>			
<p>特になし。</p>			